

漆喰調無機コート材

# S CRETE CERA® 漆喰調

S クリートセラ®

*Ultra High Durability Water based Silicate Coating Material*

リコート性に優れ、漆喰・一般塗装・復活材として最適  
全ての色が遮熱性能を有する

超速乾

高密着性

高耐久性

高通気性

高防汚性

フッ素樹脂塗料を超える超高耐候性

不燃認定番号：NM-5539

# 漆喰調無機コート材 S CRETE CERA® 漆喰調

S クリートセラ®

## 人と自然と街と調和する、天然漆喰調

S クリートセラ® 漆喰調は、特殊な水性シリケートを主成分とする漆喰調の高耐久性無機コート材です。内装・外装のいずれの仕上げにも適用できます。天然漆喰調の格調高くも自然で穏やかな風合いが特徴です。

## 長期間にわたり美しい外観を保ち、四季を通じて快適な室内を保つ

S クリートセラ® 漆喰調は、素早く乾燥し、施工性に優れています。また、遮水性、防カビ性にも優れ、長期間にわたり高い密着性を保持して建物の美観を維持します。また S クリートセラ® 漆喰調は透湿性に優れており、内装材として用いた場合には季節を問わず室内を快適に保ちます。

さらに S クリートセラ® 漆喰調はリコート性にも優れているため、漆喰壁・一般塗装への再塗装などのリフォームの際に非常に有効です。

## S CRETE CERA® 漆喰調の特長

### ■ 一液性、優れた速乾性

S クリートセラ® 漆喰調は一液性で非常に速乾性に優れた塗装材です。そのため施工性に優れています。

### ■ 高い密着性、高い通気性

S クリートセラ® 漆喰調は超耐久性の無機質コート材であり、有機樹脂系塗装材と異なり皮膜成分を含まないため、通気性や水蒸気通過性に優れています。独自開発の無機質シリケートの配合により、下地との密着性に富み、塗装面の浮きやフクレは生じません。また全ての色が遮熱性能を有しています。

### ■ 高遮水性、劣化抑制、防汚・防カビ性能

S クリートセラ® 漆喰調は特殊な無機高質シリケートの性能により極めて高い遮水効果と防カビ効果を発揮します。また、無機質塗料の特性として静電気を抑制するため雨垂れ跡が残りにくくなります。コンクリート素地に塗布することで、中性化抑制・塩害抑制の効果も発揮します。さらに、すぐれた耐候性により、これらの性能は長期間にわたって持続し、建物をより長い間美しく健やかに保ちます。

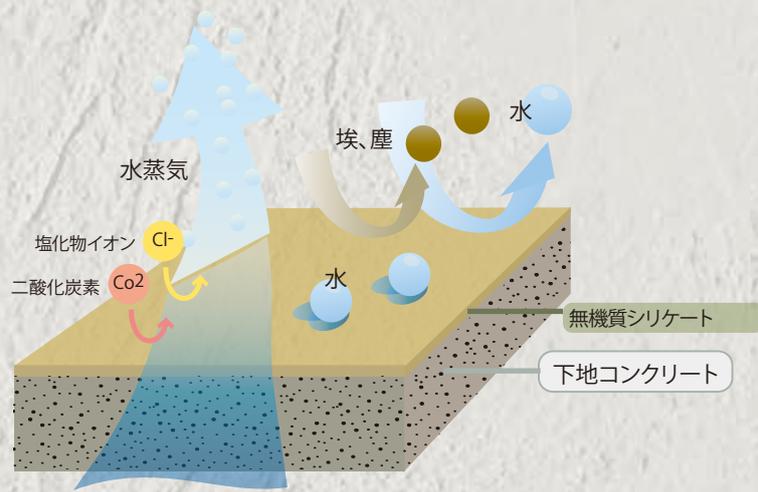
### ■ リコート性

S クリートセラ® 漆喰調はリコート性に優れており、漆喰塗装や一般塗装への再塗装などリフォームの際に有効です。



### S クリートセラ® 漆喰調の施工例

高い防汚効果のみならず、漆喰調の自然な風合いが高級感をもたらします。



S クリートセラ® 漆喰調の機能  
(イメージ)

## S CRETE CERA® 漆喰調の機能

S クリートセラ® 漆喰調は耐候性に優れた特性を有しています。またその他多くの機能を備えています。

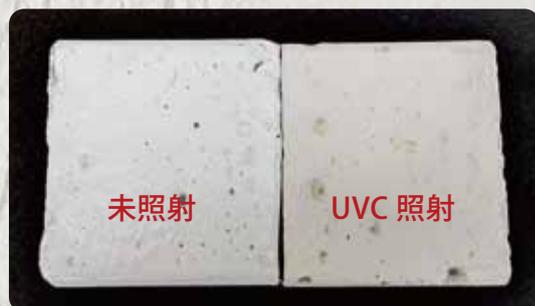
機能比較	S CRETE CERA® 漆喰調 無機シリケートコート材	有機コート材 (アクリル、ウレタンなど)
耐候性	◎ (耐紫外線 / 耐候性に優れている ※UV-C 紫外線試験を参照)	△
耐凍害性	◎	△
耐汚染性	◎ (帯電防止機能が備わっているため、 防汚効果に優れます。また、耐水性も 抜群です)	△
ホルムアルデヒド放散量	◎ 不検出 JIS K 5601-4-1 : 2012 (デシケータ法に準拠)	△
不燃性	◎ (不燃性) NM-5539	△
透水性	◎ (0.0mm) JIS A 6909:2021 建築用仕上塗材 薄付け仕上塗材 外装薄塗材 E	10.0mm 以下
耐用年数	◎ (UV-C 照射試験 20 年分においても 劣化は見られず)	8 年 ~ 10 年
耐チョーキング性	◎ (チョーキング現象は発生せず)	△
クラック追従性	◎ (下地と同化する為、ひび割れ は発生し難い)	材料による

### UV-C 照射試験 (20 年経過相当)

紫外線は波長により UVA、UVB、UVC という 3 種類に分類されます。UVC の領域の紫外線は空気中の酸素分子とオゾン層で遮られるため地表には届きませんが、有機物である生物や様々な物質への影響が最も強い存在です。紫外線は外装材に対して塗膜材の分子結合を破壊し本来の機能を損ね、化合物である色素を変化 (退色) させることで外観を損なう作用があります。

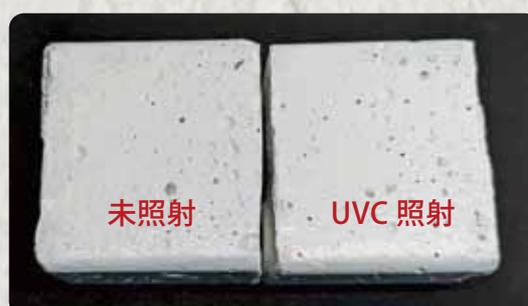
また、フッ素化合物は UVC により崩壊し塩素原子を放出します。この塩素原子はオゾン層を破壊するなど環境問題を引き起こすことが懸念されています。

S CRETE CERA® (S クリートセラ®) 漆喰調は、最も過酷な UVC の曝露に対し変化が非常に少ないことから耐候性の高さが分かります。また、フッ素系コーティング材と比較した場合に環境への負荷が少ないことが分かります。



フッ素シリコン塗料 (比較対象)

右側検体は未照射、左側検体に対し 20 年分照射したところ黄変等の外観の変化が顕著である



S クリートセラ® 漆喰調

左側検体は未照射、右側検体へは 20 年経過相当分の UV-C を照射したが、黄変等の顕著な変化は無し

## 漆喰調無機コート材 S CRETE CERA® 漆喰調

施工手順・塗布量など ※コンクリート・モルタル下地の場合		養生時間 (20℃)
下地調整	クラック、ジャンカなどは事前に補修してください。コンクリート下地の場合には全面モルタル薄塗り補修が必要です。P.B.下地の場合には全面パテ処理が必要です。 ※クラック補修には、Sクリートクラックをお勧めします	
下塗り	コンクリート・モルタル下地の場合はプライマーとしてSクリートアップ(改質強化材)を塗布。コンクリートのひび割れを最小限に抑制することで長期的な防水・劣化抑制効果が期待できます。 塗布量(新築時) 0.2 (kg/m <sup>2</sup> )、経年劣化コンクリート: 0.2~0.4 (kg/m <sup>2</sup> )	30分間~1時間
上塗り①	Sクリートセラ® 漆喰調塗布1回目。ローラー塗布 塗布量: 0.10~0.15 (kg/m <sup>2</sup> ) 水希釈: 無し	20~30分および指触乾燥後
上塗り②	Sクリートセラ® 漆喰調上塗り塗布2回目。ローラー塗布。 塗布量: 0.10~0.15 (kg/m <sup>2</sup> ) 水希釈: 無し	6時間以上養生 (水が掛らないように)

### 施工前の注意点(Sクリートアップ)

- ・酸性の洗剤を使用した場合は、Sクリートアップを塗布する前に必ず中和処理を行ってください。
- ・コンクリートの表面に剥離剤やレイタンスが付着している場合は、除去剤および高圧洗浄等にてあらかじめ除去してください。
- ・屋外での施工時には、降雨(雪)時や、施工直後に降雨(雪)が予想される場合を避けてください。
- ・乾燥時間は素地や構造物の状態により異なります。
- ・噴霧器を屋外で使用の際は、液剤が飛散する恐れがありますのでご注意ください。また金属やガラス部分に付着しないよう養生を行ってください。

### 使用時の注意点 (Sクリートセラ® 漆喰調)

- ・使用可能な環境は+5℃~45℃です。
- ・使用前にハンドミキサーにてよく攪拌して下さい。

### 施工時・保管上の注意点

- ・室内での施工時は換気に十分に注意してください。
- ・施工時には保護眼鏡や防護マスク、作業用手袋を着用してください。
- ・高温になる場所で使用したり保管しないでください。
- ・使用後は蓋をしっかりと閉め、温度変化の少ない暗所で保管してください。
- ・0℃以下の場所には保管しないでください。
- ・子供の手の届かない場所に保管してください。
- ・皮膚等に付着した場合は、直ちに石鹸等を用いて洗い流してください。
- ・その他の詳細については安全データシートをご覧ください。

### 荷姿：

S クリートセラ® 漆喰調：16Kg

S クリートアップ：4ℓ、18ℓ

### 株式会社バークス環境

〒152-0004

東京都目黒区鷹番3-14-13-302

TEL.03-5794-3933 FAX.03-5794-3934

E-mail: bircs@bircs-kankyo.com

web: bircs-kankyo.com

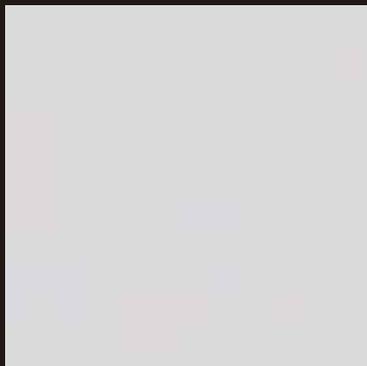
# S CRETE CERA® (S クリートセラ®) 漆喰調の色見本

## COLOR SAMPLE

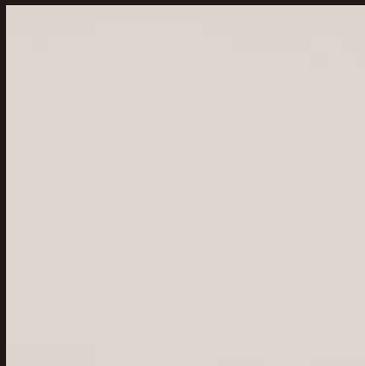
※印刷と実際の色調は環境によって異なります



No.1



No.2



No.3



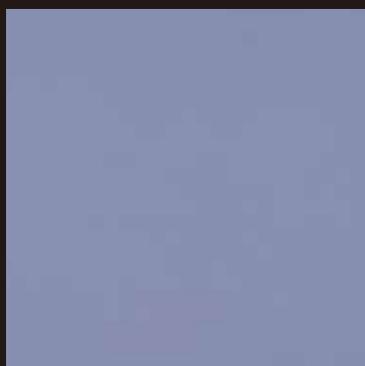
No.4



No.5



No.6



No.7



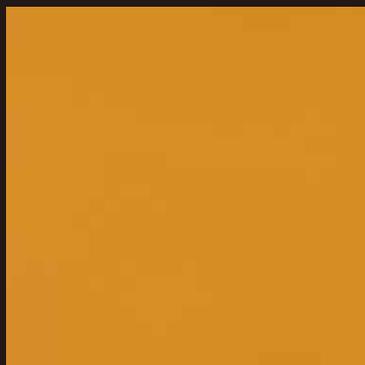
No.8



No.9



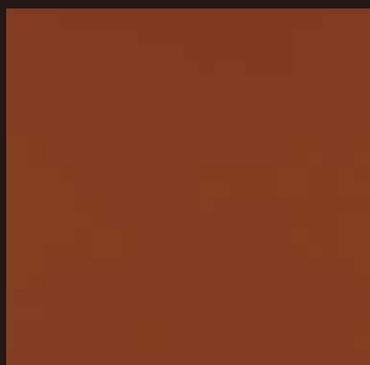
No.10



No.11-A



No.11-B



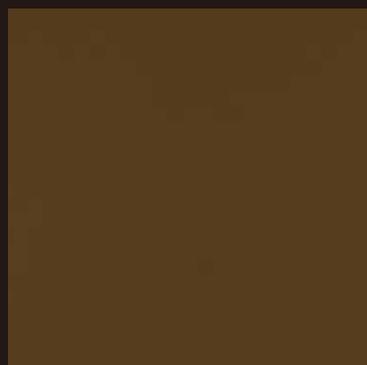
No.11-C



No.11-D



No.12-A



No.12-B

上記の色見本は室内で撮影したものです。屋外の施工では太陽光に照射された際に色表現に変化が生じます。またSクリートセラ漆喰調は不燃性の特性があります。

# S CRETE CERA® (S クリートセラ®) 漆喰調の色見本

## COLOR SAMPLE

※印刷と実際の色調は環境によって異なります



No.12-C



No.13-A



No.13-B



No.13-C



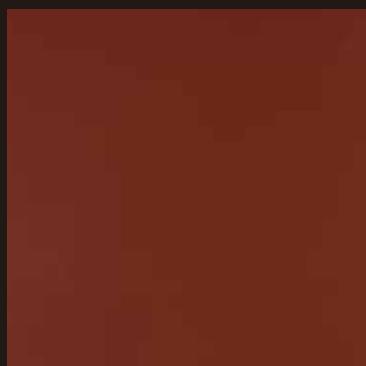
No.13-D



No.14-A



No.14-B



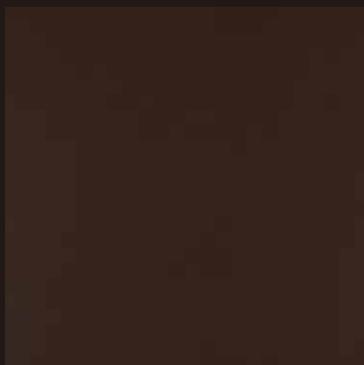
No.14-C



No.15-A



No.15-B



No.15-C



No.15-D

上記の色見本は室内で撮影したものです。屋外の施工では太陽光に照射された際に色表現に変化が生じます。またSクリートセラ漆喰調は不燃性の特性があります。

# S CRETE CERA® (S クリートセラ®) 漆喰調の色見本

## COLOR SAMPLE (複色)

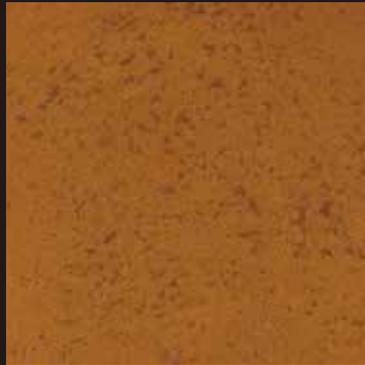
※印刷と実際の色調は環境によって異なります



No.1 + No.6



No.11-C + No.11-B



No.13-B + No.11-D



No.13-C + No.11-D + No.15-B



No.13-C + No.12-A



No.14-A + No.11-D + No.14-A



No.14-A + No.15-A + No.5



No.14-C + No.13-A + No.14-C



No.15-A + No.14-A



No.15-B + No.12-B



No.15-B + No.13-B



No.15-B + No.14-B



No.15-C + No.12-C



No.15-C + No.14-C



No.15-D + No.5



No.15-D + No.15-B

上記の色見本は室内で撮影したものです。屋外の施工では太陽光に照射された際に色表現に変化が生じます。またSクリートセラ漆喰調は不燃性の特性があります。

# S CRETE CERA<sup>®</sup> 漆喰調

## 複色の施工方法その①



NO.15-A/NO.9 のパターンを作る  
NO.15-A をパターン付けする。  
砂骨ローラーを使って表面を満遍なく  
叩いて模様付けする。



NO.9 をローラーにて上塗りする。



ローラーで塗布直後にゴムベラで  
S CRETE CERA の塗料ネタを伸ばして  
ください。NO.15-A を砂骨模様が浮いて  
くるように軽くこすり伸ばしてください。  
※下欄左側の写真を参照。

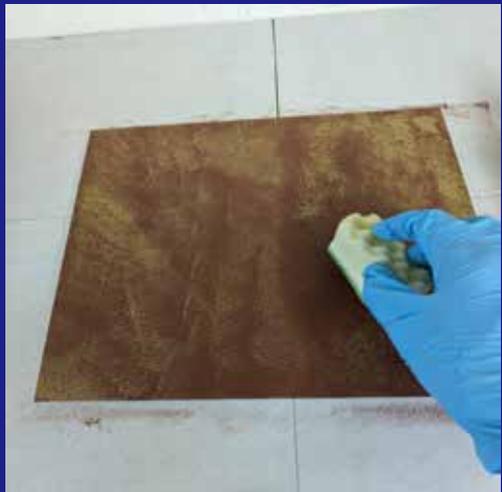
## 複色の施工方法その②



NO.13-C/12-A のパターンを作る。  
NO.13-C をローラーにて塗布する。



NO.13-C をローラーで2回塗布



NO.12-A をスポンジで薄くパタパタ塗布。  
※下欄右側の写真を参照。

NO.15-A/NO.9 の完成



NO.13-C/12-A の完成

